

## 神楽小学校での夏祭り

丹波に到着してから2日目でそうそう神楽小学校の夏祭りに参加させていただきました。



あまごの塩焼き、丹波地鶏の焼きとり等を食べながら、太鼓の演奏を聴きました。



どんどんどんと太鼓の音をはじめて聞く三歳の息子は興奮気味で、ザリガニ釣りや水鉄砲などの初めてづくしで楽しんでました。

現在、小学校の総生徒数は63人、祭りで昔ながらの水鉄砲をつくっていたおじいちゃんが通っていた頃は1クラス37人ぐらいいたということでした。

神戸の小学校が現在1学年1クラスで30人ぐらいなので総生徒数は180人ぐらいでしょうか？

太鼓演奏の後は、丹波市以外からこられた方の演奏会がはじまりました。

なかでもペルー人2人組みの演奏は最高でした。

演奏会の後は、打ち上げ花火。

15メートルぐらい先での打ち上げ花火は、なんとも貴重な体験でした。

個人的には大きな花火大会を遠くで見るよりは、近くでみるこの神楽小学校の打ち上げ花火の方が面白いと感じました。



花火のあとは、丹波のご当地キャラに扮した男性が登場して、キャンプファイヤーに灯火。写真に納めていなかったのが載せられないのは残念ですが、コスチュームが簡素化されていて、手押し車で押されるその姿は、その個人を知らない私でも大変ユニークに感じられ大爆笑してしまいました。



キャンプファイヤー灯火後、西脇市からのフラダンスチームがフラダンスを披露してくれました。



今回この祭りの企画を担当していたPTAの人にお話を伺うと、地域外からパフォーマーを呼んで祭りを催したのは、今回が初めての試みだったということでした。

食も美味しく、イベントも面白く、大人子供も楽しめ、尚且つ丁度良い規模の祭りだったので、私の家族・友人とも大変楽しめた祭りでした。また次回も参加したいと思います。